

副団長紹介

村山市を守る!



副団長 松田 芳美
戸沢地域



副団長 沼沢 恵一
橋岡地域

村山市消防団

消防団員 募集中です!

あなたの力が必要です

消防団員は年々減少の一途をたどり、担い手不足が深刻な問題になっています。地域の安全安心を保つためには、消防団員は欠かすことはできません。今あなたの力が求められています。消防団に入団し一緒に活動してみませんか。地域をもっと知るきっかけにもなります。



消防団員募集中



山形県
ホームページ



年頭のあいさつ

令和七年の新年を
謹んでお慶び申し上げます

村山市消防団長

児玉 進



昨年は正月から地震や航空機事故などがあり、大変な年明けとなりました。また、新型コロナウイルスと

も共存しながらの生活となつていますが、私たち村山市消防団は、市民の皆様の安全と安心を目標にして、日々の訓練、活動の充実と地域の防災力向上を胸に励んでいるところで、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

毎年春先になると、市内で野火等が多発する時期になります。火の取り扱いに十分に配慮して頂くようお願い致します。結びになりますが、市民の皆様の多幸とご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



消防大演習

4月28日、東沢バラ公園にて消防大演習が行われました。団員650名・ポンプ車10台が参加しました。当日は天候にも恵まれ、市長の観閲のもと消防ポンプによるカラフルな記念放水、団員による分列行進が力強く整然と行われました。また、同会場にて消防フェスタも開催され、多くの親子が来場して消防車両の展示や放水を体験し楽しまれました。



現場活動訓練

5月19日、林野火災を想定した訓練が行われました。林野火災は乾燥や風といった気象条件により、瞬間に広範囲に拡大し、長時間の消火活動が必要となります。近年多発している大規模な林野火災、野火等の被害を最小限に止め地域の皆様が安心して生活できるように、消防団の重要性を再認識し、より一層訓練に励んでいきます。また、同日女性消防団員は、応急手当訓練を行い救命のバトンをつなぐ為、心肺蘇生法や止血法など、いざという時のために各自が最大限の力が発揮できるように訓練を行いました。



MURAYAMA 消防団広報紙

消防団は地域のヒーローです

VOL.22

2025
1月発行





新入団員紹介



第1分団 1部
鎌上 滉平さん

大好きな村山市の安心、安全の為に頑張っていきます。よろしくお願いします。



第1分団 2部
齋藤 優希さん

まだまだ未熟で至らぬ事ばかりですが、これから様々な活動を経験し成長できるよう頑張ります。



第1分団 5部
柴崎 聖哉さん

地域の方々から感謝されるような消防団員を目指して頑張っていきますので、よろしくお願いします。

編集委員

委員長	石川 みづき	(第4分団)
副委員長	前田 結香	(第2分団)
副委員長	井上 朝美	(第4分団)
委員	柴崎 宏美	(第1分団)
	齋藤 里美	(第3分団)
	青木 恵美	(第5分団)
	細谷 菜津美	(第6分団)
	伊豆倉 美穂子	(第6分団)
	川崎 千尋	(第7分団)
	土田 樹	(第8分団)



村山市防災訓練

10月27日、富本地区にて村山市防災訓練が行われ、市長をはじめ地域住民、防災関係機関などが一体となり、様々な訓練が実施され、普段体験できない住民による避難所の設営、自衛隊、日本赤十字社による救出救護訓練、救護所の開設、建設業協会による障害物除去など本格的に行われました。富本小学校の児童も初めて参加し、実際に消火器を持ち訓練を受けました。今後も防災に対する知識・意識が高まるよう訓練を継続していきますので、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

機能別消防団員

令和6年4月から当市消防団では、機能別消防団員制度の運用を開始しました。機能別消防団員とは消防団OBや消防の知識と技術を有する方で構成し各分団に所属します。主な任務としては火災や風水害、地震などでの災害活動になります。人口減少に伴い消防団員の確保が困難となり、日中不在となる団員も増加している現状から消防団員の安定的な確保及び知識や経験を活かし災害現場で不足する消防力の補充を目的としております。

編集後記

行事やイベントも通常通り開催されるい出来事もあった昨年ですが、7月と9月の大雨により県内でも大きな被害があり、再度防災について考える機会となった年だったかと思えます。今回の広報誌では消防団の活動を中心に紹介させていただきました。まだ紹介しきれれていない活動もありますが、皆様に知ってもらえるよう今後も様々な情報をお伝えしてまいりますので、変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いします。最後に本紙を発行するにあたりご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



住宅用火災警報器・消火器の点検はしていますか？ 期限は大丈夫？

新たな住宅用火災警報器に ボタンタッチしましょう！

住宅用火災警報器は年数の経過とともにセンサーや電池が劣化して、火災を感じなくなることがあります。設置から10年を目安に交換しましょう！！



住宅用消火器の使用期限は おおむね5年です！

使用期限を過ぎた消火器は、いざというとき正常に使えない場合があります。期限内であってもサビや傷等がある場合、使用せずに交換をおすすめします。まずは点検してみましょう！！

